

スタントマン事故再現

明石清水高 自転車ルール学ぶ



スタントマンが車と自転車の衝突事故をリアルに演じた交通安全教室＝明石市魚住町清水

自転車で走行中に起きる事故をプロのスタントマンが再現し、注意点を学ぶ交通安全教室が16日、明石清水高校(明石市魚住町清水)であった。全校生徒約80

0人が事故の怖さを目の当たりにし、自転車運転の心構えを再確認した。高校生の運転マナーの改善を図ろうと、明石市が市内の各高校で2012年か

ら実施。この日は錦城高校でも教室が行われた。

ヘッドホンをしたままの運転や道幅いっぱい広がる並列走行を危険な事例と

めきがあった。

明石清水高校は全校生徒の9割以上が自転車で通学。2年生の岡田優さん(17)は「小さな不注意や違反が重大事故につながってしまう。自分の運転方法を見直したい」と話した。

(川崎恵莉子)

して紹介。一時停止をせずに飛び出した自転車が車と衝突し、スタントマンがはね飛ばされる事故の再現シーンでは、生徒からはどよ